

聞こえのサポーター講座 カリキュラム(受講生用)

	単 元	内 容
1 講 (1 1 / 8)	開講式	
	聞こえのサポーター の必要性	講座の目的、必要性、サポーターの役割などについて学ぶ。
	聞こえのしくみと 聞こえない人の現状	聞こえのしくみ、難聴の程度と特徴、生活の中で困ることなどを知り、聞こえない、聞こえにくいとはどういうことかを学ぶ。
	実技 1 筆談をしてみよう	ペアで筆談を経験してみる。
2 講 (1 1 / 1 5)	聴覚障害者の体験談	中途失聴者と難聴者から、聞こえなくなった時の驚きや苦しみ、その後の生活体験を聞くことで、聞こえない人の生活を知る。 感想と質疑
	実技 2 ディスカッション	聴覚障害者の体験を聞き、障害の考え方を学んで、感じたことや、どのようなサポート方法があるかなどを書いて話し合う。
3 講 (1 1 / 2 2)	コミュニケーション 方法について	難聴者とのコミュニケーション手段の一つである「筆談」について学ぶ。また、相手の話を聞くことの大切さを認識する。
	実技 3 筆談について学ぶ	1)紙、ボード、ペン等の説明。読みやすい位置と書き方、傾聴の大切さなど 筆談の基本を学ぶ。 2)書き方のコツを学ぶ。 3)筆談してみる。
4 講 (1 1 / 2 9)	暮らしを支える制度	市町村の聞こえなくなった人のための身近な支援制度について学ぶ。
	実技 4 聞こえない人と話そう	1)難聴者を交えたグループで筆談をしてみる。 2)モラルについて学ぶ。
	閉講式	